

海上交通と陸上交通が連携した「海の日」小学生運賃無料の取り組み

取り組みの趣旨

国民の祝日「海の日」は「海の恩恵に感謝し、海洋国日本の繁栄を願う日」と位置づけられ、海への親しみや関心を高めるための日であることから、普段あまり海や港に接する機会がない人にも、より身近に感じるための環境作りが必要である。

そのため、海上交通では平成25年から「海の日」に旅客船の小学生運賃無料化に取り組んできたところであるが、旅客船のみでは取り組みが限定的で多くの国民に訴求できていないのが現状である。

こうした中、陸上交通機関と海上交通機関が連携して、公共交通機関を利用した海への交通行動の活発化を支援することで、より多くの人が海を身近に感じ、「海の日」の理解増進が期待できることから、港にアクセスするルートを多く持つ路線バスと旅客船が連携して行う「海の日」小学生運賃無料化に取り組むことにより、海や港へのお出かけ機会増大のきっかけを作り、公共交通機関を利用した海への交通行動の活発化を図りたいと考えている。

これにより、交流人口の拡大による公共交通活性化を合わせて図るとともに、こうした取り組みを通じて、路線バス事業者と旅客船事業者等の公共交通事業者による連携施策の推進を図ることとしたい。

事業の概要

- ・旅客船が入出港する港にアクセスする路線バスについて、海の日に当該港で下車又は乗車する小学生の運賃を無料とする。

- ・旅客船については、海の日に乗船する小学生運賃を無料とする。（一部の旅客船事業者はグッズプレゼントのみ）

- ・運賃無料化の適用範囲・条件については各事業者の自主判断に委ねる。

例) 無料化対象の交通モードの拡大：路線バス以外の交通モード（路面電車等）も、港にアクセスするのであれば、無料化対象に含める等

無料化対象者：保護者等同伴の要否、保護者等同伴の場合の同行する小学生の人数要件ほか

無償化対象期間：海の日1日のみ、海の日を含む当該連休期間を対象にする等

実施日

令和5年7月17日（月）祝日

実施主体

- ・（一社）中国旅客船協会
- ・（公社）広島県バス協会
- ・各路線バス、各路面電車、各旅客船事業者

協 力

・国土交通省中国運輸局

参加事業者・エリア

①令和5年「海の日小学生運賃無料キャンペーン」に参加を予定している路線バス等事業者
岡山電気軌道、井笠バスカンパニー、芸陽バス、おおのハートバス（ささき観光）
中国バス、鞆鉄道、広島電鉄（バス・路面電車）、広島バス、さんようバス、江田島バス

②令和5年の「海の日小学生無料キャンペーン」に参加を予定している旅客船事業者
（株）瀬戸内中央観光汽船、国際両備フェリー（株）、上村汽船（株）、福山市、走島汽船（有）、似島汽船（株）、
山陽商船（株）、福本フェリー（株）、おのみち渡し船（株）、宮島松大汽船（株）（グッズプレゼント）、
大崎汽船（株）、（株）瀬戸内クルージング、土生商船（株）、弓場汽船（株）、瀬戸内シーライン（株）、
瀬戸内海汽船（株）（グッズプレゼント）

③実施エリア図

（瀬戸内エリア抜粋）

